

暮らしを  もっと豊かに

# 教養しりーず

第 1 回

西宮市山口ホール × 西宮市文化振興財団（おさんぽアミティ）

コンサートの楽しみかた  生演奏の世界

2023  
**4/30** 日  
13:30開場 / 14:00開演

教養しりーずは文化芸術を楽しく分かりやすく、舞台上で  
実演を観覧しながら学べるイベントです  
第1回目はコンサートの楽しみ方やコンサートマナーに  
ついて公演します

対象年齢

**3歳～  
大人まで**

## コンサートの楽しみかた

— お話 加藤 完二 —指揮者—



## チケット取扱い

税込・自由席

大人 1,000円 高校生以下 500円

— 西宮市山口ホール 3/28(火)～4/30(日) 9:00～17:30  
月曜休館/電話・メール予約可

— 西宮市民会館 4/5(水)～4/29(土) 9:00～17:30  
火曜休館/電話・メールでの予約不可

## 生演奏の世界

— 演奏 ミ・ベモル サクソフォンカルテット



岩田瑞和子 平田洋子 白石尚美 佐々田 剛

— 曲目 ・日本の四季メドレー  
・ニューシネマパラダイス  
・川の流れのように 他

## お問い合わせ

神戸電鉄『岡場駅』からバスで約15分  
**西宮市山口ホール**  
〒651-1412 兵庫県西宮市山口町下山口4-1-8  
TEL 078-904-2760 月曜休館/祝日の場合翌日休館



・今後の国内感染状況や政府等から発表される感染防止に関するガイド  
ラインに従って実施いたします  
・最新の情報は西宮市山口ホールWEBサイトをご確認ください

「コンサートの楽しみ方」ブックフェア開催!

**4/15(土)～5/7(日)**

西宮市山口センター3階 中央図書館山口分室



お話



加藤 完二 Kanji KATO

「第2回ディヌ・ニクレスク国際指揮者コンクール（ルーマニア）」入賞、審査員特別賞受賞。兵庫県新進芸術家奨励賞、伊丹市芸術家協会新人賞受賞。2020年伊丹市市民文化賞受賞。2004年より「スーパーキッズオーケストラ」の首席指揮者となり、音楽監督の佐渡裕氏と共に立ち上げに参加。京都市少年合唱団の音楽監督に就任。現在、アマービレフィルハーモニー管弦楽団正指揮者、伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団常任指揮者、スーパーキッズオーケストラ客演指揮者、京都市少年合唱団音楽監督、大阪音楽大学非常勤講師、同志社女子大学非常勤講師。

演奏



岩田 瑞和子 Suwako IWATA

ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル コンサートミストレス  
相愛大学音楽学部、奈良県立高円高校音楽科、大阪国際滝井高等学校吹奏楽コース各非常勤講師。大阪音楽大学短期大学部卒業。ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル結成当初からのメンバー。色彩感豊かな音楽表現には国境を越えた賛辞が寄せられている。中高学生を育てるエキスパートとして多くの指導を囑望されている。オーケストラの客演を多く務めている。



平田 洋子 Yoko HIRATA

ミ・ベモルサクソフォンアンサンブルメンバー  
奈良県立高円高校音楽科非常勤講師。大阪音楽大学音楽学部サクソフォン科卒業。在学中よりミ・ベモルサクソフォンアンサンブルに所属し、世界サクソフォン会議ほか国内外の公演に出演。吹奏楽の指導やオーケストラの客演を務める。なにわ《オーケストラ》ウィンズメンバー。



白石 尚美 Naomi SHIRAIISHI

ミ・ベモルサクソフォンアンサンブルメンバー  
相愛高校音楽科、相愛大学音楽学部各非常勤講師。相愛大学音楽学部を首席で卒業。京都市立芸術大学大学院修士課程を首席で修了。第50回なにわ芸術祭、第17回大阪国際音楽コンクール各第1位。中高生の吹奏楽の指導やオーケストラの客演を務める。



佐々田 剛 Tsuyoshi SASADA

ミ・ベモルサクソフォンアンサンブルバリトン首席奏者  
奈良県立高円高校音楽科非常勤講師。大阪音楽大学器楽科卒業。大阪芸術大学大学院修士課程修了。大阪国際音楽コンクール、長江杯国際音楽コンクールに最高位入賞。日本クラシック音楽コンクール入賞。中高生や一般バンドの吹奏楽の指導、オーケストラの客演を務める。

ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル

「ミ・ベモル」とはフランス語で「ミのフラット」を意味しています。サクソフォンは移調楽器といわれ、アルトサクソやバリトンサクソで「ド」の音を演奏すれば実音で「ミのフラット」が鳴るように作られているところが、このアンサンブル名の由来です。ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、バス、コントラバスの6種類のサクソフォンだけによるアンサンブルで、クラシックを中心にジャズやポップス、演歌に至るまで様々なジャンルの音楽をレパートリーにしています。1989年に前田昌宏の呼びかけにより結成されて以来、定期演奏会をはじめ各地での依頼演奏、FMやBS放送への出演など幅広い活動を行い、豊かな音楽性、そして繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了してきました。更にその活動は遠く海外にも及び、香港・上海・タイ・マレーシアといったアジア諸国から、カーネギーホール（ニューヨーク）を含む、アメリカ・カナダ、さらにフランス・イタリア・スペイン・スロヴェニアなど欧州まで、コンサートツアーを幾度となく重ねています。各地のホールや教会など大きな会場のほか、公園やぶどう畑でも演奏会を開き、身近で心のふれあいを通じた国際交流を果たしています。またYouTubeにアップされた映像には延べ130万回を超えるアクセスがあり、世界中から絶賛のコメントが寄せられています。メンバーのうち5名は大学音楽学部で、また2名は高校音楽科でサクソフォンの専門教育を行っているほか、全員が音楽教室や講習会などを通じてその高度な音楽表現やアンサンブルテクニックを広めています。一方、前パリ音楽院教授ドゥファイエ氏や現同音楽院教授ドゥラングル氏を招聘してのリサイタルの主催、高校生との共演、講習会の開催など多方面にわたる文化活動、青少年の育成、生涯教育にも寄与しています。また、これまでの大小約100曲に及ぶミ・ベモルによる編曲・出版譜は、国内はもとより海外においてもその高い信頼性が評価され、名演奏家たちによる演奏会、フェスティバルに数多く用いられています。近年の主な活動として、創立25周年を迎えた2014年には、東京・大阪・名古屋での公演やベルギー・スウェーデンへの演奏旅行に加え、日本初となる「日本ラージサクソフォンアンサンブルサミット」をいずみホールにおいて主催しました。翌2015年にはストラズブール（フランス）で開催された世界サクソフォンコンGRESSでの演奏が絶賛されたほか、「100人によるサクソフォンオーケストラ」を中心となって組織し、各国から集まった奏者と共にその演奏会を成功させました。そして、2019年には創立30周年を記念して国内外で多数の事業を展開、ミ・ベモルが主導的な役割を果たし続けてきたこのジャンルに改めて世界的な関心が集まっています。西宮では、2021年よりポピュラーコンサート、あすなろ学級（不登校児童生徒の社会的自立を支援する教育支援センター）でのコンサートの開催、西宮市文化振興財団による動画配信「おうちでアミティ」に映像を提供しています。

